



いちかわみさと

議会だより

第19号

2010年5月1日 発行



●菜の花きれいだね！

平成22年 3月定例会

第1回臨時会

contents

- 条例の制定・改正 ······ 2
- 一般会計補正予算 ······ 3
- 平成22年度当初予算 ······ 4 ~ 5
- 常任委員会報告 ······ 6 ~ 7
- 一般質問（6名） ······ 8 ~ 10
- 組合議会報告 ······ 11
- 審議結果、請願 ······ 12

国民健康保険税の値上げ! 平均18.6%アップ

第1回 3月定例会

平成22年3月4日～18日

提出された議案は、条例制定・改正、平成21年度一般会計・特別会計補正予算、および平成22年度当初予算など40議案で、慎重審議した結果、すべて原案のとおり可決しました。

一般質問は、6人の議員が町政全般について町の考え方をただしました。

条例の制定・改正

9件

「市川三郷町国民健康保険税条例」

国民健康保険事業の経営状況を踏まえ、適正な税率に改め、保険税を値上げする。

・平均値上げ率18.6%

施行 平成22年4月1日

「市川三郷町職員給与条例」

労働基準法の一部改正等にかんがみ、職員の時間外勤務手当等について改める。

・時間外手当係数

日勤 1・2 5→1・5 0
深夜 1・5 0→1・7 5

施行 平成22年4月1日

「市川三郷町保育の実施に関する条例」

児童福祉法の一部改正に伴い、「保育の実施」を「保育所における保育」に改め、明確化する。

施行 平成22年4月1日

「市川三郷町社会体育施設設置及び管理に関する条例」

合併後の社会体育施設の追加及び使用時間の統一、一部料金を改定する。12月定例会で継続審査となつていたが、修正案が出され、決定した。

施行 平成22年4月1日

総括質疑

問 一瀬 正

国保税の値上げは、納付率の低下や短期保険証等の増につながるのでは。

保険税を値上げせず、基金を取り崩して運営にあたつて来た。このままでは運営が困難になる理由からの改正である。

問 町長

町民税の多額な減額予算の理由は。

問 長沢 税務課長

所得や徴収率などの落ち込みによるものである。

問 秋山 詔樹

実質的に20%ぐらいの国保税の値上げだが、何年間この試算でいくのか、予測を立てているか。

問 町長

3年後ぐらいに見直しを考えている。

第一回臨時会

開催：平成22年2月17日 議題：平成21年度一般会計・特別会計の専決処分(3件)、平成21年度一般会計補正予算および消防ポンプ車購入契約の締結。

1、「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」事業として、管内小中学校のトイレ洋式化、空調設備改修、グラウンド改修等の環境整備を行う。

予算1億9949万円
2、第4分団消防ポンプ自動車購入契約
契約先 東八防災株式会社



平成21年度 一般会計補正予算

(万円未満は四捨五入)

収入支出の補正額は

補正額 2億6,162万円
総額 95億8,491万円

収入のおもな内訳は



町税	△5,564万円
地方交付税	2億9,185万円
国庫支出金	1億5,582万円
県支出金	△1,849万円
繰入金	△1億2,569万円
繰越金	4,041万円
町債	△1,360万円

おもな使いみち

(*印は地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業)

総務費

*管内小中学校トイレ洋式化改修工事	
設計監理業務委託料	981万円
*六郷中学校空調設備改修工事費他	1億8,308万円
*町道町屋川浦線補償費他	660万円
職員退職手当追加	1億450万円
新型インフルエンザ対策用資機材費更正	△980万円
地上デジタル放送対応事業補助金他更正	△746万円
管内小中学校デジタルテレビ購入費更正	△728万円



各教室に設置されたデジタルテレビ

民生費

身体障害者福祉法関係更正	△890万円
国民健康保険特別会計繰出金追加	1億4,447万円
養護老人ホーム入所措置費更正	△800万円
児童手当法関係更正	△425万円
保育所運営委託料追加	854万円

衛生費

インフルエンザ等予防接種委託料更正	△1,020万円
戸別浄化槽整備推進事業特別会計 繰出金更正	△247万円
妊婦・乳幼児健診事業等委託料更正	△414万円
上水道GIS(地図情報システム)構築 事業委託料追加	384万円
上水道事業会計負担金更正	△1,302万円
ごみステーション修繕費追加	150万円
一般廃棄物収集運搬処理委託料更正	△846万円

農林水産業費

やまなし農業ルネサンス総合支援補助金 追加	140万円
岩間下河原地内用水路改修工事費更正	△550万円
向新田用水樋門改修工事費更正	△600万円
道林地内水路改修工事費	600万円
中山間地域総合整備事業負担金更正	△625万円
農道保全対策事業負担金追加	1,725万円
下芦川林道改修工事費更正	△200万円

商工費

歌舞伎文化公園管理特別会計繰出金更正	△371万円
温泉事業特別会計繰出金追加	821万円

土木費

市川大門駅前広場整備工事費更正	△330万円
-----------------	--------



整備された駅前広場

教育費

上野小学校庇下・外部階段改修工事費	289万円
六郷中学校玄関・ベランダ手摺改修工事費	130万円
六郷小学校機械類借上料更正	△185万円
給食センター臨時職員賃金更正	△210万円

平成22年度当初予算

一般会計

78億8,237万円(7億1,291万円減)

特別会計

50億6,797万円(3,844万円減)

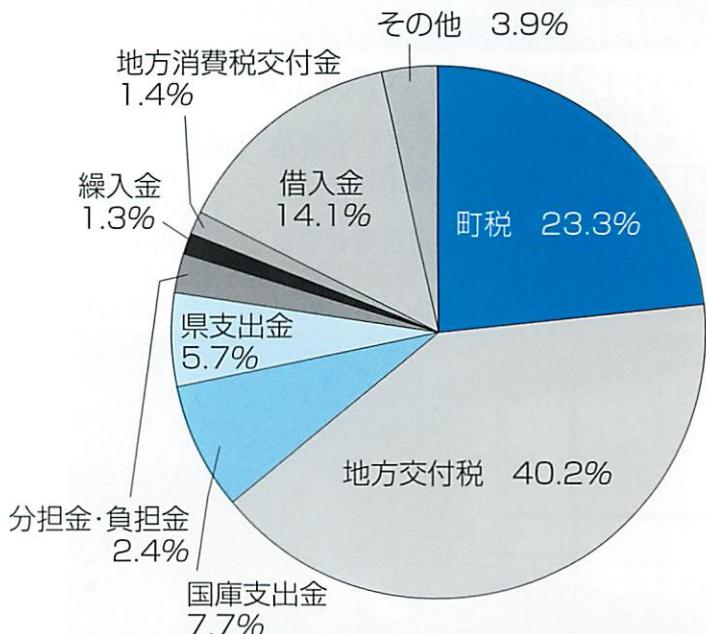
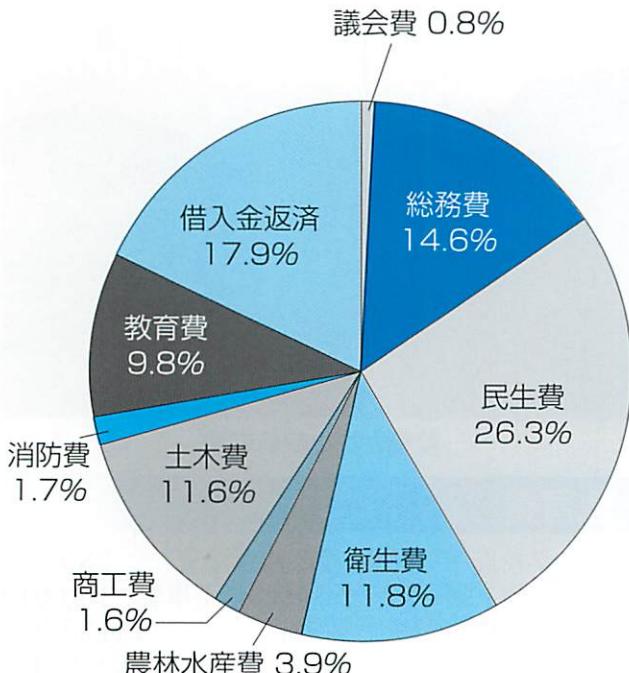
予算は対前年度比7億1291万円(8・29%)の減額です。要因は職員人件費、介護保険特別会計繰出金の減額や、町営富士見団地建設事業完了などによるものです。一方、新規事業では、町内保育事業では、上野線、宮原一本松線など町道新設改良事業とては、矢作計651万円など、継続事業としては、矢作福祉センター耐震設所(3ヶ所)、耐震診断776万円、三珠総合776万円、耐震診断776万円、三珠総合776万円を盛り込んでいます。

子育て環境
さらに充実

おもな収入

	金額	対前年比
町 税	18億3,293万円	△3.0%
地方交付税	31億6,603万円	3.2%
国庫支出金	6億 412万円	30.4%
県支出金	4億4,973万円	△15.9%
分担金・負担金	1億8,985万円	△4.5%
繰入金	1億 200万円	△58.2%
地方消費税交付金	1億1,265万円	△13.8%
借入金	11億 790万円	△33.4%

おもな支出(目的別支出)



性質別支出	金額	対前年比
人物扶助費	12億7,669万円	△3.4%
扶助金	13億 323万円	2.8%
助成金	9億1,620万円	24.9%
総出金	13億 906万円	2.8%
繰出金	14億 640万円	0.0%
普通建設事業費	10億4,815万円	△4.5%
	5億6,643万円	△61.1%

一般会計のおもな使いみち

太字は新規事業

◆子育てに使うお金

子育て支援医療助成金	4,386万円
児童手当	1,874万円
保育所費	3億4,039万円
延長保育・一時保育促進事業補助金	1,377万円
放課後児童健全育成事業	2,674万円
子ども手当支給事業費	2億5,804万円
ヒブワクチン予防接種費用助成	62万円

◆福祉に使うお金

後期高齢者医療給付費等負担金	1億8,324万円
後期高齢者医療特別会計繰出金	6,381万円
介護保険特別会計繰出金	2億5,976万円
国民健康保険特別会計繰出金	1億2,076万円
つむぎの湯管理費	5,886万円
ニードスポーツセンター費	2,882万円
重度心身障害者往診交通費助成	120万円

◆衛生に使うお金

町立病院事業会計負担金	2億円
粗大ゴミ収集運搬処分委託料	4,917万円
簡易水道特別会計繰出金	9,203万円
中巨摩広域事務組合負担金	1億9,014万円
三郡衛生組合負担金	5,205万円
峠南衛生組合負担金	7,069万円
ゴミステーション設置費等補助金	50万円

◆産業・まちおこしに使うお金

農業土木費	1億4,001万円
林業振興費	1,056万円
地籍調査費	3,818万円
商工振興費	1,595万円
観光費	8,138万円
まちづくり推進費	3,234万円

公営企業会計

●上水道事業会計

歳 入	1億3,704万円
歳 出	1億5,824万円

●病院事業会計

(病院分) 歳 入	17億1,098万円
歳 出	17億3,359万円
(介護老人保健施設分)	
歳 入	3億4,324万円
歳 出	3億6,890万円

◆土木・建設に使うお金

公共下水道事業特別会計繰出金	4億6,391万円
道路新設改良費	2億3,774万円
橋梁長寿化修繕計画策定事業費	1,200万円
中央通り整備工事費等	3,130万円

◆学校教育に使うお金

小学校費（6校 管理費・振興費）	1億6,010万円
中学校費（4校 管理費・振興費）	1億835万円
国際教育費	2,287万円
給食センター費	1億9,881万円
（内 市川給食センター食器洗浄機購入）	2,858万円

◆社会教育に使うお金

公民館管理費	2,637万円
図書館費	2,131万円
芸術文化振興費	863万円
体育施設管理費	2,894万円
ことばの森教室費	18万円
根津ピアノ修繕展示費	32万円

◆消防・防災に使うお金

安全安心対策費	1,779万円
消防施設費	5,334万円
非常備消防費（消防団）	8,258万円
（内 防災備蓄テント・分団旗購入費）	380万円

◆その他に使うお金

借入金返済	14億640万円
（内 健全化繰上償還）	4億3,413万円
ふるさと雇用再生事業費	1,797万円
緊急雇用創出事業費	1,261万円
自然エネルギー有効活用促進奨励金	240万円
町政5周年記念式典等	96万円

特別会計

国民健康保険特別会計事業勘定	18億5,436万円
介護保険特別会計	16億9,340万円
公共下水道事業特別会計	8億9,759万円
簡易水道特別会計	1億8,994万円
後期高齢者医療特別会計	1億9,108万円
その他12特別会計	2億4,160万円
特別会計合計	50億6,797万円



常任委員会報告

質疑の一部を要旨のみ掲載します

総務教育常任委員会

厚生常任委員会

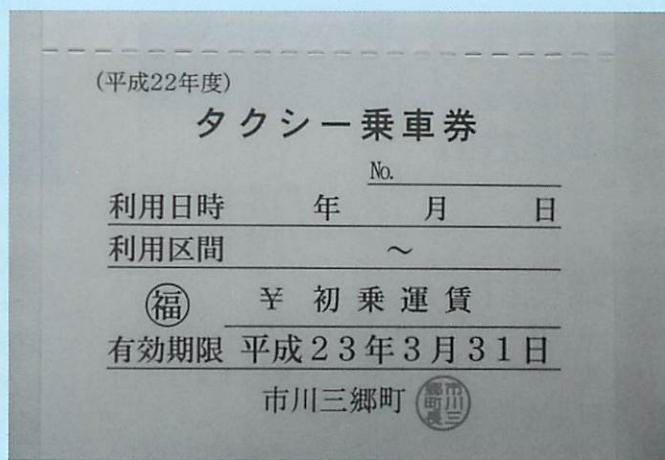
問 入で、町内業者は何社で、何台か。	河西教育総務課長	問 デジタルテレビ購入で、何台か。
中学校・68台、公民館・9台で販売店・10社、工事店・9社である。	小	中学校・68台、公民館・9台で販売店・10社、工事店・9社である。
問 英語検定補助金の更正内容は。	教育総務課長	問 英語検定補助金の更正内容は。
生徒の30%を計上していなかったが、三年生の受験が少なく、実績は17%であった。	全中学生	生徒の30%を計上していなかったが、三年生の受験が少なく、実績は17%であった。

問 地方交付税は、総額でいくら交付される見込みか。	教育総務課長	問 ふるさと雇用再生特別基金事業の内容は。
長田財政課長	予算額	新津企画課長
1234万8千円・契約額は。	六郷武道館屋根改修工事の予算額と契約額である。	花火資料館PR強化、大塚のつぶい地域活性化・地域農業活性化の三事業を計画しており、事業委託するもの。
1234万8千円・契約額は。	六郷武道館屋根改修工事の予算額と契約額である。	伊藤生涯学習課長
問 難しい問題はあります。それが今後更に検討する。	企画課長	問 図書購入は、どこの図書館に購入するのか。



屋根改修を終えた武道館

問 町立病院に通院する患者のため交通援助としてバスの運行を考えているが、色々あるが今後更に検討する。	長澤税務課長	問 緊迫した運営状況を見ると、行政の姿勢が問われるのではないか。
03万4千円を見込んでいます。	国民健康保険条例改正で、今回値上げすることであるが、早い時点から検討を行うべきでなかつたか。	問 緊迫した運営状況を見ると、行政の姿勢が問われるのではないか。
長澤税務課長	3億5千万円位の基金を1億2千万円位ずつ取り崩し、21年度には国等からの歳入見込みが約1億円減っているため今回に至った。	町長
問 みたまの湯・つむぎの湯の入湯税はいくらか。	伊藤生涯学習課長	利用日時 年 月 日 利用区間 ~
長澤税務課長	34億6千円を見込んでいる。	(福) 辛初乗運賃 有効期限 平成23年3月31日 市川三郷町
問 対象者に年間24枚支給されるタクシー利用券		



対象者に年間24枚支給されるタクシー利用券

岸本総務課長	7月完
成予定で火の見やぐらは撤去し、ホース乾し場を設置する。	

土木環境常任委員会

常任委員会開会日

総務教育常任委員会 3月8日
厚生常任委員会 3月9日
土木環境常任委員会 3月15日

問 特定農山村地域活性化基金条例廃止で基

金処理は。

小林産業振興課長 平成18年度決算で処理済み。

問 急傾斜崩落対策事業の工事場所は。
加藤建設課長 鴨狩・根の上・谷津・湯の岡の四カ所。

問 地籍調査の完了予定期は。
産業振興課長 市川地区が平成22年度、三珠地区は平成31年度、下九一色地区については今後検討する。



急傾斜対策工事予定地(根の上地区)

議会傍聴に お出かけください

次回定例会は6月中旬に
予定されています。

傍聴の定員

本会議 30人 委員会 各8人

◆3月定例会の傍聴実績(のべ人数)
本会議 20人 委員会 4人
臨時会 2人

◆会議録検索システム利用件数
1月から3月まで 1,412件

◆お問い合わせ
議会事務局 TEL055-272-1108

問 資産割については。
税務課長 制度として資産割課税をしているが、今回は資産割を据置きし、平等割、均等割を値上げするものである。

の更正があるが他の事業は予定通り執行されたか。

鈴木福祉支援課長 残り支払予定部分を除きほぼ予定通りである。

問 基金がなく、突発的のことが起きた時にはどうするのか。
町長 今後検討を重ね、計画的に基金が積み立てられるよう努力していく。

問 町立病院事業会計で厳しい状況にあるが病院改革を行う必要があるのでは。
町長 収益確保が一番である。医師・看護師については準則率があり、検査技師等の部分については退職不補充という形で行っていく。

問 タクシー利用者・重度心身障害者医療助成事業で、890万円

問 タクシー利用者・重度心身障害者医療助成事業で、890万円

ここが 聞きたい

一般質問

町政をただす

町の行政全般に対して、事務事業の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点などについて所信をただします。



遠藤 浩



一瀬 正



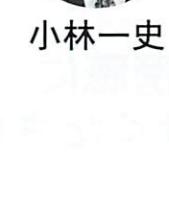
宮崎博巳



内藤 優



赤池貞親



小林一史

- 6人の議員が質問
- ◆ 掲載は要旨のみとします。
- ◆ 議事録は議会事務局で閲覧できます。
- ◆ ホームページで本会議の議事録を検索できます。
- ◆ 顔写真は年1回初回のみとします。

みたまの湯の活用で、 町の活性化を

一瀬 正

問 ①施設巡り入浴券の発行を。
②ガイドの養成と配置を。③ガイドパンフレットの作成は。

答 ①今年度は、アイデアを活かしたパンフも検討していく。

問 小規模業者登録制度について。
①小規模工事の発注方法は。②小規模業者登録制度の新設を。

町長 ①施工能力、適格性等、確実な業者2社以上から見積りを徴している。②平成18年に制定した小規模工事契約希望者登録制度に、20社が登録している。

問 就学援助受給状況と町の方針は。
①小中学生のいる非課税世帯と就学援助世帯は。②義務教育を受けている小中学生の経済苦をどう感じじるか。③子どものいる世帯の貧困率は。

町長 ①非課税世帯は107世帯で就学援助を受けている世帯は74世帯・98人。②経済的理由で就学が困難と認められると援助を行っているが、今後も必要な支援をしていく。③公表は国のみで、町の状況は、分らない。

町長 ①集客力アップにつながると考えるが、問題点を検証し対応を検討する。②現在案内を行ってあるが、地域資源の活用などを含め今後検討していく。③パンフ等、配布し案内に努めて

問 民俗資料館を美術館に改修し、お城を民俗資料館として活用を。町長 展示物を移しての展示は面積的にも困難。町に寄附された絵画等の管理、展示方法など調査、研究を進めていく。

問 固定資産税の評価替えについて。
①土地売買価格と固定資産評価額との差は生じるか。②収入未済、不納欠損の理由は。

町長 ①固定資産の土地評価は、売買実例価格を基準として評価している。②倒産や経営不振、退職

町長 ①非課税世帯は107世帯で就学援助を受けている世帯は74世帯・98人。②経済的理由で就学が困難と認められると援助を行っているが、今後も必要な支援をしていく。③公表は国のみで、町の状況は、分らない。

一般質問

問 各区長から提出された要望書および、それに対する回答書に対して町長の総括的な考えは。

町長 行政が限られた財源の中で、住民の立場に立った公共サービスを提供するためには、町民との協働は不可欠である。また住民参画型の町政を実現させることの重要な手段であると考える。要望書は通年のものと緊急性の高いものに区分けし対応している。

通年の中には7月中旬までに提出を受け、現地視察を8月、回答は11月に行っている。緊急性の高いものは随時処理するものとし、できるだけ住民の要望が実現できるよう努めている。

問 区の中には要望書を提出していらない地域もある。あがつてこないものに区分けし対応している。

地区住民の要望事項がどう実現されているか

内藤 優



●現地視察風景

問 県への要望事項に関し、複数年にわたって要望してある箇所に手がつけられず、要望以外の箇所が行われた事実もある。住民の要望を受けた町が、県への連携に問題があるのではないか。

町長 要望書の回答は、課長会議において検討し、町担当のものと県要望のものに仕分け、より精度の高い回答ができるよう改善していく。

町立病院の経営状況は

遠藤 浩

問 町立病院の経営は危機的状況ではないのか。

町長 平成16年度から実施された卒後臨床研修制度による医師不足を背景に、病院経営は大きな影響を受けている。入院患者数の減少により、累積赤字を計上する経営となり厳しい状況だが、今後も必要な医療を安定的かつ継続的に提供し、公立病院としての使命と役割を果たしていくつもりである。

また、経営の健全化にあたっては、最優先に医師の確保を図り、今後も経営状況の好転に向けて努力する。

問 国民健康保険（国保）特別会計の経営は今後どのようにしていくのか。

町長 国保の運営が困難とされる背景には、高齢者と低所得者の層を多く抱つて、国保財政を圧迫している。町は財政調整基金を取り崩し運営してきたが、今後も経営状況により、段階的な改正によつて収支均衡を図つていく必要がある。

国保の経営改善には、いかに医療費を抑えるかが最重要であり、一昨年度から義務付けられた特定検診と保健指導を推進し、増加する医療費を抑制していく。



●特定健診風景

一般質問

新たな視点に立った産業振興を

小林一史

問 合併問題検討組織の創設は時期尚早ではないか。

町長 特例期間終了後には、地方交付税等財政支援は厳しくなることが予想され、町の将来像について、あらゆる角度から調査研究をする必要性から組織づくりを考えたところであり、民意を最優先する。

町長 効果額目標4億8698万円に対し達成額6億2318万円で127・9%の見込み。来年度以降、本プランを検証し、新たな課題や具体的な取り組みについて検討する。

問 集中改革プランの達成状況は。

町長 ①子宮頸がん予防ワクチンは接種が始まつたばかりで、公費助成を表明した自治体もまだ少ない。国による助成も議論されており、動向を注視しながら検討している。②クーポン券の利用率は、乳がん検

問 合併問題検討組織の創設は時期尚早ではないか。

町長 特例期間終了後には、地方交付税等財政支援は厳しくなることが予想され、町の将来像について、あらゆる角度から調査研究をする必要性から組織づくりを考えたところであり、民意を最優先する。

問 自主財源の安定確保と充実を計るために新たな産業振興の展開を。

町長 新たな視点に立ち、地場産業、地域資源を活用した連携方策が必要と考え、積極的な情報発信をし、滞在交流型の農山村づくりを進めていく。

問 がん対策の充実について。①子宮頸がんの予防ワクチン接種に公費助成の考えは。②乳がん・子宮頸がんの無料クーポン券による検診率は向上したか。また、22年度の検診体制は。

町長 ①子宮頸がん予防ワクチンは接種が始まつたばかりで、公費助成を表明した自治体もまだ少ない。国による助成も議論されており、動向を注視しながら検討している。

問 診は38・6%、子宮がん検診が25・3%の見込み。チラシの回覧やポスター掲示等で改悪を図った上で、更に葉書での個別勧奨や期間延長等によりわずかずつ向上した。また、来年度も引き続き実施していく。

町長 県の認知症サポーター研修を受講したり、認知症ティキスト市川三郷版を作成して民生児童委員実施を。

問 小規模多機能型居宅介護事業についての考えは。

町長 本町には、介護が必要な高齢者施設は5カ所ある。小規模多機能型居宅介護事業会議協議会等が計画する各種事業への積極的な参加で介護予防に努めて頂きたい。



●できじゅん教室

子宮頸がん予防ワクチンに公費助成を 宮崎博巳

問 介護予防事業の今後の計画は。22年度にはネットワーク委員会を立ち上げ、住民皆サポートの意識向上に取り組む。

問 町立病院とタイアップしての運動器機能向上教室や、高齢者生きがい活動支援通所事業（ミニデイサービス）、いきいきはつらつ筋教室等で効果をあげている。いきいき健康課や福祉支援課、社会福祉協議会等が計画する各種事業への積極的な参加で介護予防に努めて頂きたい。

問 町立病院の再整備時には「オープンシステム・医療モール」化して「エキナカ」に。①町立病院のワンフロアを医療モール化しては。②市川大門駅を町立病院ビルに。

問 ①開放型病床については、医師会の意見を聞くなかで検討したい。医療モール化は現状では難しい。②町以上にJR東海の意向に大きく左右されるものであり、今後の動向や、リニア建設・駅誘致促進協議会の動き等を踏まえながら注視していく。

組合議会の報告

平成22年度予算

一般会計 15億5,858万円
介護保険特別会計 2億6,158万円
峡南ふるさと市町村圏特別会計 2,217万円
本町の負担金 7,069万円

(報告 内田利明)

一般会計は、高規格救急車及び高度救命処置用資機材の売買契約締結の件等、3議案が原案通り可決されました。

条例改正4件、21年度補正予算3件、22年度当初予算3件と市町村事務組合規約の変更、監査委員の選任12議案が原案通り可決されました。

（報告 望月隆夫）

一般会計は、共済費の掛け率見直しや職員の福利厚生事業内容の見直しによる更正等により計25万円の追加。ごみ処理事業では、アルミ等貴金属の売り払い収入増に係る消費税の追加等で275万円を追加。老人福祉事業は温室ガス分離設備の設置費用の増額などで計50万円の追加がありました。

21年度補正予算や高規格救急車及び高度救命処置用資機材の売買契約締結の件等、3議案が原案通り可決されました。

22年第1回定例会3月2日

21年定例会12月25日

21年度補正予算5件が、原案通り可決されました。

一般会計は、共済費の掛け率見直しや職員の福利厚生事業内容の見直しによる更正等により計25万円の追加。ごみ処理事業では、アルミ等貴金属の売り払い収入増に係る消費税の追加等で275万円を追加。老人福祉事業は温室ガス分離設備の設置費用の増額などで計50万円の追加がありました。

富士川町の発足に伴う条例改正2件が原案通り可決されました。また、議長に一瀬正議員が当選されました。

22年第1回定例会2月26日

22年第三回定例会12月24日

条例改正2件と、21年度補正予算2件、22年度当初予算2件が原案通り可決されました。22年度特別会計予算では、医療費等の増を見込み、前年比36億1541万円の増額となりました。また、後期高齢者医療制度の即時廃止を求める請願がありませんでした。賛成少数により不採択となりました。

（報告 遠藤浩）

平成22年度予算

一般会計 1,641万円
し尿処理事業 3億620万円
火葬事業 1億8,247万円
本町の負担金 5,205万円

条例改正2件と、21年度補正予算2件、22年度当初予算2件が原案通り可決されました。22年度特別会計予算では、医療費等の増を見込み、前年比36億1541万円の増額となりました。また、後期高齢者医療制度の即時廃止を求める請願がありませんでした。賛成少数により不採択となりました。

（報告 秋山詔樹）

峡南広域行政組合

中巨摩地区広域事務組合

三郡衛生組合

後期高齢者医療広域連合

今、学校の教育環境は

赤池貞親

問 県教委が発表した公立小中学校児童生徒による校内外で起こした暴力行為の発生状況は増えている。町内の状況とその対策は。

小林教育委員長 昨年は中学校で1校5件。本年は小学校1校1件、中学1校2件。学校では教員の共通認識のもと、一体となり生徒指導に取り組んでいる。家庭と密着な連携の中、ルールの徹底や規範意識の醸成などに取り組んでいる。また、児童相談所等の専門機関とも連携している。

文科省の発表によれば精神疾患で休職した全国の教職員の数は過去最多、本町教職員の休職状況は。

教育委員長 昨年度は2人、本年度は1人が傷病休暇を取っている。昨年度の2人はすでに復帰。本年の1人は4月には



●“朝読”の読書風景

問 教育委員長が教職管理職の希望降任状況はいかが。町内および県内では、管理職の希望降任の例はない。

教育委員長 本年は国民読書年。朝の読書運動などさまざまな取組みをしてきた。読書年を迎えて、さらに推進すべき方策と対応は。

学校単位で取り組んできた。広報を通して、國民読書年を周知し、推進に努める。具体的な取組みは、各学校司書を中心で検討し、公共図書館とも連携を取りながら読書の関心が高まるよう取り組む。

問 教育委員長が教職管理職の希望降任状況はいかが。町内および県内では、管理職の希望降任の例はない。

教育委員長 読書離れと言われるなかで、國民読書年を周知し、推進に努める。具体的な取組みは、各学校司書を中心で検討し、公共図書館とも連携を取りながら読書の関心が高まるよう取り組む。

学校単位で取り組んできた。広報を通して、國民読書年を周知し、推進に努める。具体的な取組みは、各学校司書を中心で検討し、公共図書館とも連携を取りながら読書の関心が高まるよう取り組む。

（報告 遠藤浩）

平成22年度予算

一般会計 5億1,442万円
特別会計 847億2,545万円
本町の負担金 1億8,324万円

討論

国民健康保険税条例中改正

(反対) 一瀬 正 議員

今回大幅に増税となる国保税は、低所得者ほど支払能力をはるかに超えた税金で、町民を苦しめるものである。条例改正により払いたくても払えない人を、現在以上に増やし収納率を落ち込ませることは明らかで、今後も増税を繰り返すことになる。町民を苦しめ、命にかかる今回の増税を、町民の思いの中で認めるとはできない。

(賛成) 内藤 優 議員

平成22年度 第1回(3月)定例会

本町の一人当たりの医療費は、県内28市町村の中で第6位、保険税額は24位にあります。成19年度は1億5千万円、20年度は1億3千萬円と赤字が続いている。この赤字は合併時引き継いだ3億5千万円を取り崩して負担を抑えてきたが、国保会計の実情を被保険者に丁寧に説明し、合併時より改正していくなかつた国保税率を見直し、被保険者に負担を

審議結果

◎第1回臨時会(2月17日)

結果

- 平成21年度一般会計補正予算(第13号)の専決処分 承認 全会一致
- 平成21年度簡易水道特別会計補正予算(第4号)の専決処分 承認 全会一致
- 平成21年度温泉事業特別会計補正予算(第3号)の専決処分 承認 全会一致
- 平成21年度一般会計補正予算(第14号) 可決 全会一致
- 消防ポンプ自動車購入契約の締結 可決 全会一致

◎第1回定例会

結果

- 国民健康保険税条例中改正 可決 賛成多数
- 保育の実施に関する条例中改正 可決 全会一致
- 特定農山村地域活性化基金条例廃止 可決 全会一致
- 富士川町設置に伴う山梨県町村センターを組織する地方公共団体の数の減少 可決 全会一致
- 山梨県市町村自治センターの解散 可決 全会一致
- 山梨県市町村自治センターの解散に伴う財産処分 可決 全会一致
- 富士川町の設置及び山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う山梨県市町村総合事務組合規約の変更 可決 全会一致
- 平成21年度一般会計補正予算(第15号) 可決 全会一致
- 平成21年度特別会計補正予算(11特別会計) 可決 全会一致
- 平成21年度上水道事業会計補正予算 可決 全会一致
- 平成22年度一般会計予算 可決 全会一致
- 平成22年度特別会計予算(15特別会計) 可決 全会一致
- 平成22年度介護保険特別会計予算 可決 賛成多数
- 平成22年度後期高齢者医療特別会計予算 可決 賛成多数
- 平成22年度上水道事業会計予算 可決 全会一致
- 平成22年度病院事業会計予算 可決 全会一致
- 社会体育施設設置及び管理に関する条例中改正に対する修正動議 可決 全会一致
- 職員給与条例中改正 可決 全会一致
- 日米地位協定に関する「裁判権の日米密約」の調査・公表・破棄を求める意見書の提出 可決 全会一致
- 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める 可決 全会一致

“みんなのページ”は、紙面の都合により今号はお休みさせていただきます。

議会広報編集特別委員会
委員長 委員副委員長 委員員

遠藤小林赤池有泉内田利明宮崎博巳
浩親一史希

紹介議員
三神内藤
神貞
井優
石原
真作
靖子
小林
正巳
上田
武
山梨県平和委員会
市川二郷町高田
市川三郷町落居
6815
145-4
一瀬 正司
請願人
市川三郷町平和委員会
市川二郷町高田
市川三郷町落居
上慈悲の心を持ちます。
天は、自然そのもの情け容赦ありません。この
考え方が後に政務官、事務官創設の考え方です。
政務官は、政治家義理人情の世界。事務官は、
官僚法令遵守なのです。
これが上手くかみ合えば良い国になるんです。
(記 遠藤 浩)

求めることはやむを得ない現実だと考え賛成するものである。

平成22年度介護保険特別会計予算

(反対) 一瀬 正 議員

生活が困難な人が無理をして支払っている介護保険料が、介護メニューをすべて利用できる人のために使われていると言つても過言ではない。介護を受ける人、老老介護をしている人にとって真に助ける制度になつていい点を考え、国において改善を強く求める立場から本予算に反対するものである。

平成22年度後期高齢者医療特別会計予算

(反対) 一瀬 正 議員

75歳を過ぎた親は、なぜ扶養家族にしてはならないのか。国保税収入にも大きな影響を与えたこの制度の廃止の早期実現に政権党に強く求めるものである。

請願

編集後記

◎採択

日米地位協定にかかる「裁判権放棄の調査・公表・破棄を求める意見書の採択を求める請願

もいわば言え、我なすことぞ、我のみぞ知る」坂本龍馬の生き方そのものを伝えている言葉です。

もとは、吉田松陰だそうです。「我なすことぞ、神のみぞ知る」弟子の桂小五郎(のち木戸孝允)は、「我なすことぞ、天のみぞ知る」と、記した

そうです。
神は、人間の延長線
天は、自然そのもの情け
容赦ありません。この
考え方が後に政務官、事務官創設の考え方です。

神

「世の中の人がなんと

い

いわば言え、我なすことぞ、我のみぞ知る」